

1. 県内感染症情報

1)全数報告感染症（1～5類感染症） []は無症状病原体保有者を再掲

結核が27件[16](松江圏域15件[13]、雲南圏域2件[1]、出雲圏域7件[2]、浜田圏域1件、益田圏域1件、大田圏域1件)、腸管出血性大腸菌(O157)感染症が3件[1](益田圏域)、レジオネラ症が2件(松江圏域1件、出雲圏域1件)、ウイルス性肝炎が1件(出雲圏域)、急性脳炎が1件(松江圏域)、クロイツフェルト・ヤコブ病が1件(出雲圏域)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症が1件(出雲圏域)、梅毒が2件[1](松江圏域)報告されています。

島根県保健環境科学研究所  
島根県感染症情報センター  
Tel :0852-36-8188

\* 週報告医療機関からの報告患者数(4週換算) : 5月1,509件 6月1,649件 7月1,332件

2)インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当たり報告数

A群溶連菌咽頭炎 (11.0)。松江圏域(23)で第27週に流行しましたが、漸減しています。出雲圏域(9)、隠岐圏域(9)及び益田圏域(8)でもやや患者報告数が多くなっています。7月初旬は全国的と比較しても患者報告数が多くなっています。

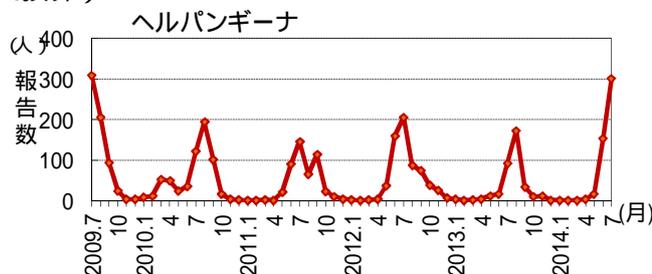
感染性胃腸炎 (23.2)。松江圏域(37)、出雲圏域(28)及び大田圏域(28)は減少し、夏期の患者報告数が少ない時期に入っていますが、7月の島根県の患者報告数は全国と比べて多い状況となっています。

手足口病 (1.6)。松江圏域(3)、益田圏域(3)で散発的な報告があります。患者報告数の少なかった2012年と比べるとやや患者数は多いですが、例年と比べると少ない状況です。

ヘルパンギーナ (13.1)。前月から比べて倍増していますが、7月初旬にピークがあり、漸減しつつあります。松江圏域(24)、隠岐圏域(24)及び大田圏域(21)で特に患者報告数が多い状態となっています。

流行性耳下腺炎 (1.1)。2012年9月頃から患者報告数が少ない状況でしたが、益田圏域(7)で7月初旬から小流行がみられています。

過去5年間の発生推移 (2009年7月～2014年7月 :月4週で換算)



3)眼科定点報告

流行性角結膜炎の患者報告が3件あります。

4)性感染症報告

性器クラミジア感染症が9件、尖圭コンジローマが3件、淋菌感染症が4件の患者報告があります。

5)基幹病院報告

マイコプラズマ肺炎 :本年1月以降の累計は71件ですが、そのうち大田圏域が33件(46%)を占めています。

感染性胃腸炎(口タ) :本年4月25件及び5月36件と患者数が多い状況でしたが、第23週の6件以降散発的になっています。

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 :月平均件数は2012年28.9件、2013年35.4件でしたが、本年は7月までの平均は39.4件と多くなっています。

2. 病原体検出情報 (6月～7月までの検出結果)

ヘルパンギーナからコクサッキーウイルスA4型、A10型が検出されています。その他、コクサッキーウイルスA4型は熱性疾患、咽頭炎から、A10型は手足口病、咽頭炎からも検出されています。コクサッキーウイルスB1型が中部の無菌性髄膜炎から検出されているほか、東部、西部の咽頭炎・熱性疾患などからも検出されています。感染性胃腸炎からはノロウイルスG1型、G2型をはじめ、A群ロタウイルス、サポウイルス、ヒトパレコウイルス1型など多種類のウイルスが検出されています。新型アデノウイルスであるアデノウイルス57型が下気道炎患者から国内で初めて検出されました。

2014年6月から2014年7月までの診断名別病原体検出数 :島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

病原体名・型	アデノ					キコクA		キコクB		パレコ	ルパエインザフ	腸管アデノ	A群口			サポ	合計
	1	2	4	5	57	4	10	1	4				A	G1	G2		
診断名																	
感染性胃腸炎			1	1						2		1	4	1	9	2	22
手足口病								3	1								4
ヘルパンギーナ		1					12	3									16
麻疹(疑いを含む)											1						1
咽頭炎							1	3	4								8
扁桃炎			1														1
肺・気管支炎					1		1										2
熱性疾患	1	1		1			4		5	1	2						15
無菌性髄膜炎									6								6

# 島根県感染症発生動向調査情報 (定点把握疾患 月集計)

島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2014年 7月

平成26年6月30日～平成26年8月3日

区分	県		圏 域 別							年 齢 区 分										報告数推移 (今月)							
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	4月	5月	6月	7月
インフルエンザ定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	755	197	14	1
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	6	2	4	-	-	6	-	-	-	-	1	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	32	6	5	5
咽頭結膜熱	65	36	29	34	1	23	-	3	4	-	-	6	20	9	7	7	1	2	6	-	2	4	1	168	71	77	52
A群溶連菌咽頭炎	315	162	153	198	3	57	2	15	29	11	-	3	8	9	39	46	57	43	20	36	8	35	11	145	239	343	252
感染性胃腸炎	667	341	326	324	38	173	71	27	32	2	18	90	153	91	68	45	32	32	23	16	20	57	22	508	734	835	534
水痘	46	25	21	15	1	18	3	2	7	-	-	3	10	21	5	2	1	2	2	-	-	-	-	115	123	101	37
手足口病	46	26	20	27	3	2	-	2	12	-	-	10	16	5	5	3	3	2	-	-	-	1	1	4	11	28	37
伝染性紅斑	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
突発性発疹	84	36	48	27	7	29	5	3	12	1	-	39	42	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	67	62	57	67
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
ヘルパンギーナ	377	186	191	207	26	48	52	7	7	30	8	46	133	83	34	26	23	7	9	4	3	1	-	3	16	153	302
流行性耳下腺炎	32	25	7	1	-	3	2	-	26	-	-	-	-	1	9	9	7	4	-	2	-	-	-	2	5	10	26
眼科定点数	3			1		1		1																			
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	3	2	1	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	4	-	2
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	3	2	1	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	1	-	2
無菌性髄膜炎	3	1	2	-	-	3	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	6	2
マイコプラズマ肺炎	14	8	6	-	2	2	5	5	-	-	-	6	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	3	9	8	11	11
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
感染性胃腸炎(口タ)	2	2	-	-	1	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	29	8	2

月の週数により補正しています。

# 島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

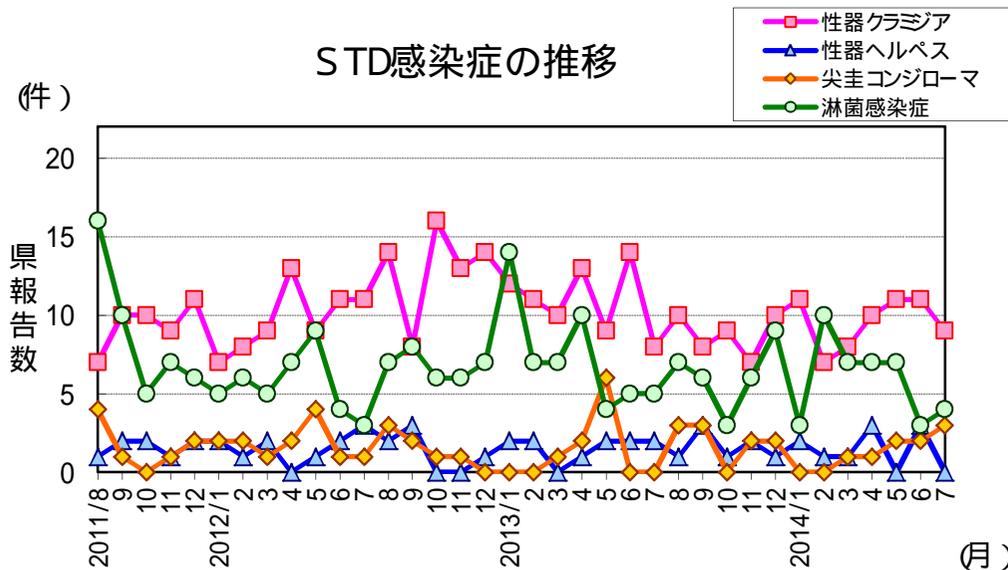
島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2014年 7月

平成26年7月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	9	6	3	2	3	4	-	-	-	4	4	1	-	-	-	8	10	8	9	7	10	11	7	8	10	11	11	9
性器ヘルペスウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3	1	2	1	2	1	1	3	-	3	-
尖圭コンジローマ	3	2	1	3	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	3	3	-	2	2	-	-	1	1	2	2	3
淋菌感染症	4	4	-	-	1	3	-	-	-	-	2	1	1	-	-	5	7	6	3	6	9	3	10	7	7	7	3	4
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	39	21	18	2	9	27	1	3	-	-	-	1	2	6	27	34	50	32	43	31	33	39	41	37	36	42	42	39
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	1	4	1	2	1	-	2	1	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	-	-	-	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

### STD感染症の推移



### 薬剤耐性菌感染症の推移

